

エンタープライズ・ヨーロッパ・ネットワーク(EEN)の協業リクエスト用紙の記入ルールを説明します! 用紙は、サイトからダウンロードしてくださいね!

<http://www.een-japan.eu/ja/>

1

へえ～、なににプロフィールは全て英語で記入だって

ルール1

はい! 協業リクエスト用紙は全て英語でご記入ください

2

EENはあくまで最初の橋渡しに過ぎません 直接の交渉は企業対企業でして頂くことになります

Hello! Hello!

英語でのコミュニケーションが可能な企業のためのサービスとお考えください

3

えーと、じゃあ我々の企業だから "Our Company is..."

ルール2

はい! これが2つ目のルールです

4

EENのデータベースは匿名で掲載されます We(our,us)は使わず、They(their,them)など、第三者の目線から書きましょう

× We

○ They

5

そうか、じゃあ "彼らの開発した新製品 トデモベンリシリーズは..."

ルール3

ここにもルールがあります 社名、製品名、ブランド名は記載できません

6

EENは欧州委員会が運営する公的なB2Bマッチング支援です 真剣なパートナー探しの場であり、広報宣伝の場にならないよう、すべての案件を匿名で登録します

B2B

そのため、社外秘の新規事業など、情報のコントロールが必要な場合にもピッタリです

7

それから、書き出しは

A Japanese 業種 company is seeking a 業態 partner in 国名

のように分かりやすくしましょう

ex. A Japanese motor manufacturer is seeking distribution partner in Europe.

ルール4

どの国のどんなパートナーを探しているのか明確に書くと被検索性が高まり、**見つけてもらいやすくなりますよ**

8

じゃあどんな企業を求めているのか、社内で話し合っておかないといけないな

そのとおりです

9

多くの方が閲覧しますからわかりやすさ、見やすさがとても大切なんです

略語は多用せず 用いる際は元の語も書き添える

ルール5

ルール6

写真やグラフはJPEG形式で掲載可能です

10

なるほど! あいだに立つEUの商工機関にもわかりやすくしたほうが紹介の機会が増えそうだね!

結果的により多くの人目にふれ、ビジネスにつながりやすくなるんです

うまくキーワードを入れて**被検索性**を向上させてみるよ!

良いパートナーが見つかるといいですね!

11